

令和4年11月22日

総務民生常任委員会

委員長 中平 裕二 様

総務民生常任委員 江原健二

総務民生常任委員会行政視察報告書

下記の日程で行政視察を実施しましたので、別紙のとおり報告します。

記

1. 視察期日及び視察先

令和4年11月8日（火）

岡山県勝田郡奈義町 「子育て支援施策について」

11月9日（水）

岡山県総社市 「障がい者雇用施策について」

2. 視察参加名簿

委員長 中平 裕二

副委員長 上田 啓二

委員 林 哲也

委員 綾城 美佳

委員 江原 健二

委員 田中 千秋

委員 ひさなが信也

以上7名

3. 視察報告・所感 別紙

(別紙)

視察先	岡山県勝田郡奈義町			
視察日時	令和4年11月8日 13:30~15:30			
視察項目	子育て支援施策について			
対応部署名	情報企画課			
自治体概要	面積	69.54km ²	人口	5,738人 (令和4年8月末現在)
	世帯数	2,512世帯		
	【特色】岡山県の北東部、雄大な山々が連なる中国山脈の一角で、鳥取県との県境に位置する。昭和30年2月、3村合併により「奈義町」が誕生。平成14年12月、合併の是非を問う住民投票を行い、「単独町制」を決定。平成24年4月、子育て応援宣言。自衛隊「日本原駐屯地、日本原演習場」を誘致し、町財政の一部を支えている。最大の課題は「人口減少・少子高齢化」の問題である。			
視察内容				
<p>1. 奈義町の課題・特徴</p> <p>(1) 奈義町の現状</p> <p>定住促進のため、3つの施策「・住宅施策（住む環境）、・就労の場の確保施策（働く環境）、・子育て支援施策（産み育てる環境）」に取組み、現在の人口維持を目標とし、「安心感」の持てる町として発展している。</p> <p>(2) 高い合計特殊出生率</p> <p>「若者定住施策、就労対策、独自の子育て支援策」を積極的に進めてきた結果、平成26年の合計特殊出生率は、「2.81」、令和元年の合計特殊出生率は、「2.95」を記録し、全国から注目されている。</p> <p>(3) 全ての行政施策を人口維持に向けて体系的に取り組んでいる。</p> <p>「魅力を未来へ紡ぎ、暮らしやすく誰もが輝けるまち」や「優しさと思いやりで将来にわたり永続できるまちづくり」を目指し、相乗効果で素晴らしい成果を収めている。</p> <p>2. 「子育て支援施策」の概要</p> <p>(1) 3つの施策</p> <p>①子育て応援宣言</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもたちが夢と希望を持ち、健やかに育てる環境づくりを目指して子育て応援宣言（平成24年4月）・子育て世代に広く心強さや安心感を与える効果が生まれる。 <p>②若者定住支援</p> <ul style="list-style-type: none">・若者向け賃貸住宅や分譲地の整備 <p>③就労支援</p> <ul style="list-style-type: none">・企業誘致（東山工業団地）で、全16社立地、約800名の就労を目指す。 <p>(2) 奈義町独自の施策</p> <ul style="list-style-type: none">○在宅育児支援手当「満7カ月児から満4歳（満4歳になった後の最初の3月31日までの）児童で保育園等に入園していない児童を養育している方に、児童一人につき月額15,000円を支給」○高等学校等就学支援「生徒一人に年額135,000円を3年を限度として支給」○医療費を高校生まで無償化「18歳まで医療機関等での自己負担分を奈義町負担」○出産祝い金交付「お子様のご誕生に際して、一律10万円を交付」○ワクチン接種「予防接種に定められたBCG（結核）、DPT-I PV（4混：百日				

咳・) ジフテリア・破傷風・ポリオ)、DT (2混: ジフテリア・破傷風)、MR (麻しん・風しん)、小児肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がん、水痘、ロタ、B型肝炎を無料で接種できる他にも、次の法定外予防接種も奈義町で全額助成」

○おたふくかぜワクチン

○不妊治療助成、○不育治療助成、

妊娠したら

○母子手帳、○母子保健ガイド、○里帰り出産、○出産育児一時金受領委任払制度、○なぎっこきずなメール

赤ちゃんが生まれたら

○出産届、○健康診査、○フッ素塗布、○チャイルドシート・ベビーベット貸し出し(社会福祉協議会で)、○なぎチャイルドホーム、○よちよち広場、○一時保育、○子育てサポートスマイル、○親子クラブ

手当や医療費助成・給付について

○児童手当、

(3) 一般財団法人「奈義しごとえん」

“ちょっとだけ”を結ぶ、新しい“しごと”のカタチとして「しごとコンビニ」事業を導入。その仲介役として一般財団法人「奈義しごとえん」が担い、住みやすく、町民からの感謝の言葉を賜り、一定の評価を受けている。

(4) なぎチャイルドホーム (24事業ある子育て支援施策の一つ)

つどいの広場「ちゅくしんぼ」、子育てサポート「スマイル」、自主保育「たけの子」。親子クラブの活動の場、乳幼児・園児・児童・高齢者の交流の場など多様なニーズに答えている。子育ての悩みや情報交換の居場所となり、いい意味での子育ての安心感を広げる役目を担っている。

(5) 高い合計特殊出生率の鍵は「安心感」

・住むところがあって安心、・子育ての負担が軽くなって安心、・働くことができ安心、・子育ての悩みや喜びが共有できて安心、・町のみんなが子育てを応援してくれて安心

(6) 地域ぐるみで子育て

所 感

奈義町では、平成24年の「子育て応援宣言」に併せて、子どもを産み育てやすい環境づくりのために、「若者定住支援」「就労支援」「独自の子育て支援策」の3つを施策の柱に据え、積極的な取組を深められている。特に、全ての施策を子育て支援施策と連携した取り組みは、若者をはじめ町民から評価されており、大いに参考になった。

長門市の子育て支援策については、これまで様々な工夫により施策が展開されているが、1市3町の合併により広域の支援ということもあって、思うように子育て支援施策が展開できていないように感じる。

今後、子育てのしやすい環境や安心して子育てのできるまちづくりなどを目指すためにも、若者の意見をしっかり聴き、子育て支援策の見直しを行い、より充実した子育て支援策を模索し、企業誘致なども行い、若者の定住促進を図る中で、人口増加に繋がる施策が重要と考える。

(別紙)

視察先	岡山県総社市			
視察日時	令和4年11月9日 13:30~15:30			
視察項目	障がい者雇用施策について			
対応部署名	福祉課			
自治体概要	面積	211.9km ²	人口	69,696人 (令和4年9月末現在)
	世帯数	29,250世帯		
	<p>【特色】瀬戸内海特有の温暖・少雨な気候で立地に恵まれた岡山県南部に位置する自然豊かなまちで、古代吉備文化発祥の地として栄えている。江戸時代以降は門前町として発達し、近年では自動車部品の製造をはじめとして内陸工業都市として、また、住宅都市として発展してきた。平成17年3月には、総社市と山手村、清音村が合併し、新たな新総社市として発足し、地域の一体性を図りながら、それぞれの歴史と伝統を生かしたまちづくりを推進している。</p>			

視察内容

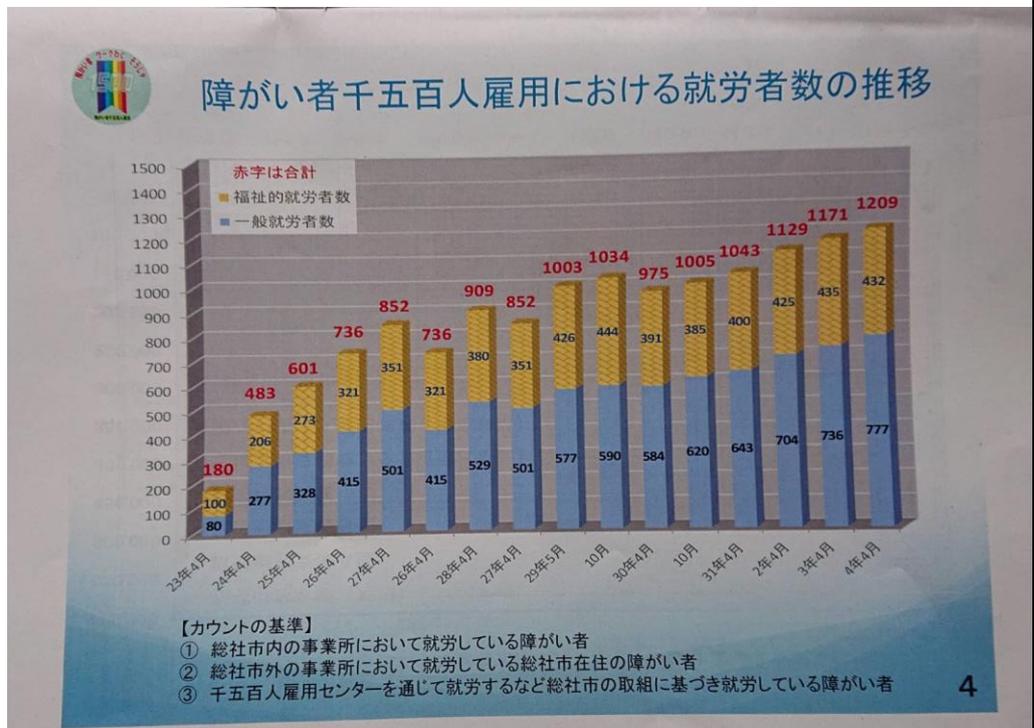
1. 総社市の特徴

- ・人口流入が多い岡山県南西部、
- ・人口は微増傾向、
- ・内陸部、津波・地震リスクが低い、
- ・最も近い島根原発から約11.8Km

2. 障がい者雇用施策の概要

(1) 「障がい者千五百人雇用」の取組

片岡市長の2期目の公約として掲げられた主要政策の一つ。2011年(平成23年度)から2015年(平成27年度)までの5年間で、総社市が官民一体となり、総社市内に障がい者1000人が就労できる場をつくる政策。この取組を促進するため「総社市障がい者

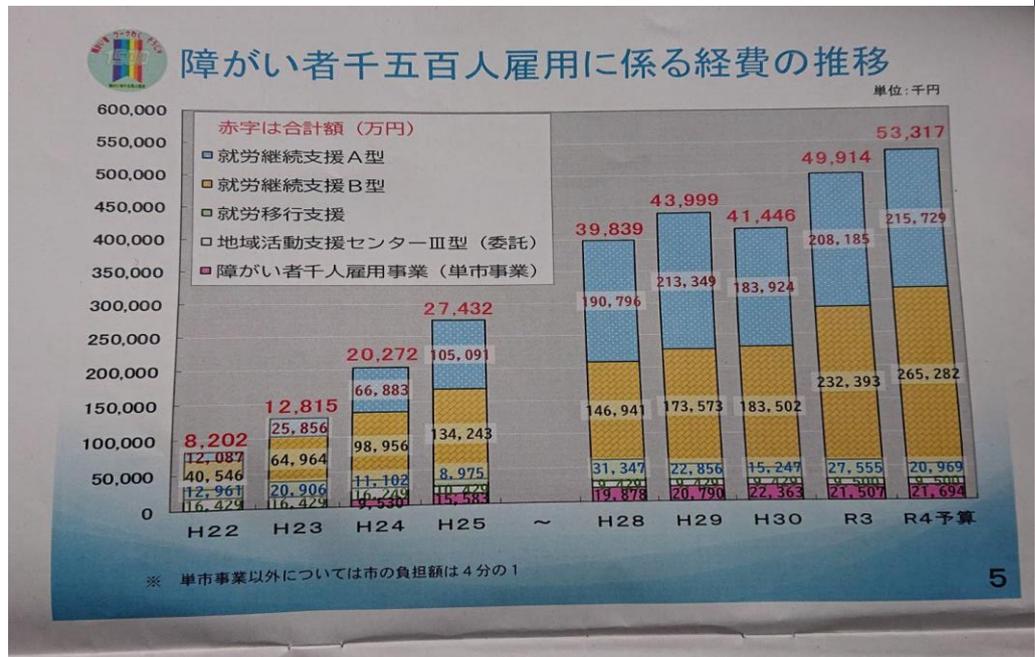


千人雇用委員会」(会長 社会福祉法人旭川荘名誉理事長 江草安彦)を設置したほか、「総社市障がい者千人雇用推進条例」の制定、障がい者の就労生活支援機関である「障がい者千人雇用センター」の設置、ハローワーク総社と協働で、福祉から就労へ向けた支援を行う「就労支援ルーム」の設置など、障がい者の就労を促進するための取組を行っている。2014年(平成

26年) 10月の障がい者就労者数は800人となり、平成29年10月で1,034人、令和4年4月で1,209人となっている。市長の公約は着実に達成され、障がい者家族や住民から高い評価を受けている。

(2) 「障がい者千五百人雇用」に係る経費

就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援、地域活動支援センターⅢ型(委託)、障がい者千人雇用事業(単市事業)に係る経費は図表のとおりであり、令和4年の予算では53,317千円が必要である。単市事業以外については市の負担額は4分の1。



(3) 就労継続支援A型事業所(雇用型) 総社市内に5事業所 「長門市: A型事業所なし」

事業所名	定員	事業内容
NPO法人のぞみ	20	フルーツキャップ折り、自動車部品加工作業 ラスク、パン等の
一般社団法人岡山障害者地域生活支援センターグリーンファーム	20	ミニトマト、アスパラガス、エンドウなど野菜作り マンゴー作り
NPO法人アグリ、エカロー・星	20	自動車部品バリ取り、ポスティング作業
一般社団法人ライフネット和光 ジョブサポートクローバー	15	野菜・竹炭作りなど
NPO法人UMECドリーム	20	衣料の加工、出荷作業など

(4) 就労継続支援B型事業所(非雇用型) 総社市内12事業所、長門市: B型事業所5か所」

事業所名	定員	事業内容
NPO法人れんげ福祉会 ワークセンターそうじゃ	20	軍手の結束、花苗や果樹の栽培販売、EMボカシの製造
社会福祉法人金曜会 わくわくハンド・ベル	24	豆腐・きなこの製造販売、野菜の生産販売 都市公園の清掃作業
社会福祉法人三穂の園 サンガーデン吉備路	10	ガソリンスタンド業務(フルサービス)
社会福祉法人吉備路の会 多機能型事業所 みぞくち	15	都市公園の清掃作業、フルーツネット結束梱包作業

社会福祉法人超寿会 サポートセンター はるかぜ	15	グループ内施設の清掃作業、野菜作り、衣類梱包
NPO法人あゆみの会 ファインピープルあゆみ	20	自動車部品加工作業、クッキーの製造販売
社会福祉法人 クムレ やさい畑クムレ	20	農作業、野菜の加工
NPO法人ラ・ルーチェ「絆 緑」 かじゅまる	20	ハンドメイド製品制作、パソコン作業、内職作業
特定非営利活動法人リンク まーる	20	コーヒー豆焙煎・販売、小物製品制作
社会福祉法人千寿福社会 多機能型事業所そうじゃ晴々	10	洗濯作業、内職作業
かけはし	20	コピー機のトナーの納品、リサイクル作業
㈱ふれあい 総社中央作業所あっぷ	20	さをり織り、さをり織りによる商品作製

(5) 障がい者千五百人雇用事業の体制

【目的】障がい者が就労を通して、生きがいを感
ながら安心して暮らすことのできる地域社会の
実現に寄与すること。“三本の矢”「障がい者
千五百人雇用センター4名」「ハローワーク総
社6名」「総社市役所6名」で支援。就労者数
1,253名（令和4年10月1日）

- ハローワーク総社との協働
- 障がい者千五百人雇用センターの活躍
- 他の分野の施策との連携…他の課の政策を障がい者雇
用に活用して、相乗効果を発揮



所 感

総社市の障害者雇用施策については、片岡市長の2期目の公約として掲げられた主要政策の一つである。東洋経済：国にNO！を突き付けた岡山県総社市長の戦い「障がい者が自立すれば、みんなが元気になれる」（上）、「地方が自立しないと、日本はポンコツになる」（下）及び片岡市長の講話から、障がい者千人雇用、さらに、障がい者千五百人雇用についての施策の市長の熱い思いと同時に、市上げての取組に深く感動した。

多くの困難な課題を一つ一つクリアし、5年、10年単位で施策を粘り強く展開され、現在、就労継続支援A型事業所（雇用型）5か所、就労継続支援B型事業所（非雇用型）12か所、就労移行支援、地域活動支援センターⅢ型（委託）、障がい者千人雇用事業（単市事業）を設けるなどして一定の成果を上げ、住民の定住促進に繋がった点は高く評価できる。

長門市の障害者雇用施策に目をやれば、現在、就労継続支援A型事業所（雇用型）0か所、就労継続支援B型事業所（非雇用型）5か所の状況であり、全体的な見直しが必要であり、障害者への雇用対策は、市民や企業の協力を得ながら、市上げての取組を今後検討して参りたい。